2016 年 10 月 28 日

アジアフェンシング連合 x 日本フェンシング協会 x 日本アンチ・ドーピング機構
“PLAY TRUE”パートナーシップ
第 5 回アジア U23 フェンシング選手権大会におけるアンチ・ドーピング啓発活動

2016 年 10 月 25 日～27 日、アジアフェンシング連合（FCA）主催・日本フェンシング協会（FJE）開催の「第 5 回アジア U23 フェンシング選手権大会」において、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）とのパートナーシップにより、SPORT FOR TOMORROW*の一環として、アンチ・ドーピング啓発のためのアウトリーチプログラムが行われました。3 日間で、同大会に出場する全 25 カ国のアスリートやスタッフ、193 名がプログラムに参加しました。

本プログラムの参加者は、ユース世代を対象とした世界アンチ・ドーピング機構（WADA）の”Youth Quiz” に挑戦し、アンチ・ドーピングに関する様々な知識や情報を、クイズを通して習得しました。その後、アンチ・ドーピングやクリーンスポーツへのコミットメントとして、PLAY TRUE メッセージをサインフラッグに書きこみました。

26 日には、Youth Role Model Athlete として、柳岡はるかさん（フルーレ：JOC エリートアカデミー出身）がプログラムブースに立ち、自身の考えや経験を通して得た、アンチ・ドーピング活動の意味や重要性、またスポーツの価値についてのメッセージを、直接参加者へ届けました。

クリーンなスポーツの未来と Tokyo2020 に向けて、FCA x FJE x JADA のパートナーシップをこれから更に強め、PLAY TRUE を世界中に広めていく活動を続けていきます。

---

* SPORT FOR TOMORROW は、2020 年オリンピック・パラリンピック競技大会を東京に招致する際、IOC 総会において安倍晋三首相が発表したことをきっかけに始まった日本政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業です。2014 年から 2020 年までの 7 年間で、開発途上国をはじめとする 100 カ国以上・1000 万人以上を対象としたあらゆる世代の人々にスポーツの価値を広げていく取組みです。